



みどりまちキッズ

2026年 1月

診療時間(月～土曜日):9:00-12:00,15:00-18:00 日曜・祝日休診
予防接種・乳児健診:月～土曜日の 14:00-15:00(予約制)



【医師より】

インフルエンザA型が大流行中ですが、B型も今後流行する可能性があり注意が必要です。

【看護師より】

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

日常によくある怪我として、冬場ではやけどの怪我が増えてきます。子どもの皮膚は大人よりも薄いので、重症化しやすいので注意が必要です。

2月(1月号・2月号)に分けて、やけどの段階と対処方法、事例と予防策についてご紹介していきたいと思います。

▼やけどの段階

程度	症状
I度	「皮膚の表面のみ」のやけど。 皮膚が赤くなり、ヒリヒリとした痛みがある。(日焼けなど)
II度	水泡(水ぶくれ) ができる。強い痛みを伴う。「赤み」や「腫れ」がおさまりにくい。治ってから瘢痕が残ったり、色素が白く抜けることもある。
III度	皮膚が黒く焦げたり、白くなったりする。血管や神経も損傷し、 感覚が失われることもある。

▼対応

- まずは水道水などの流水で**20分以上**冷やす。
(衣服を着ている場合は、衣服ごと冷やしてよい)
- ※**水泡(水ぶくれ)**がある場合には破らないようにする！

▼受診の目安

- 顔面のやけど
- 1歳未満で、やけどの範囲が**大人の手のひら**より大きい

命の危険が迫っています！
すぐに**救急車**を呼びましょう！

- 水泡(水ぶくれ)**がある
- 皮膚が破れているところがある
- 皮膚が白く、あるいは黒くなっている

冷やしたうえで、**皮膚科**へ連れていきましょう

- 2～3cm以内の範囲で皮膚が赤くなっているが、**水泡(水ぶくれ)**はない

冷やして、家で様子をみましょう（当院でも対応可能です）

- 受診しなかった場合も、時間をおいて**患部の様子を観察する**。
- まだ熱をもっている時や、広がってくる時は受診が必要。
- 繰り返し流水で冷やすことも必要。

参考：子どもの病気ホームケアガイド

▼事例と予防策

【事例】

保護者が炊飯器でご飯を炊いていたところ、横に立っていたこどもが炊飯器から出していた熱い蒸気に触り、額にII度、指にIII度のやけどを負った。(1歳)
テーブルの上のカップ麺に手を伸ばして倒し、顔面にやけどを負った。(1歳8か月)



【予防策】

- 炊飯器、電気ケトル、電気ポットなど高温の蒸気が出る製品は、**子どもの手が触れない場所**で使用する。

参考：政府広報オンライン



【受付より】

受診時には診察券、マイナ保険証(または資格確認証)、こども医療費受給者証をご提示下さい。



【今月の土曜日午後担当医師】

1月	日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

休診日

森

木下

森

木下

森

木下終日不在

もり小児科

〒734-0005 広島市南区翠2丁目27-30 TEL 251-1717 FAX 251-1705



<http://mori-ped.jp/index.html>

もり小児科 広島で検索すると出ます

過去のみどりまちキッズもご覧いただけます

病児保育室『みどりキッズ』(広島市病児・病後児保育事業委託施設)TEL 251-1787 FAX 255-3753